



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



La Chapelle de La Mission Haut-Brion 2008

シャトーの試飲評価：

スマイルのようなきれいな色。
香りはサクランボのニュアンスをもち、熟成感を示す。アタックは混じりけが無く調和が取れている。その後、渋みを含んだタンニンが熟成が進むと共に、よりワインに溶け込んでいく構造が浮かび上がる。余韻で非常にフレッシュな印象をもたらす。魅力たっぷりのワイン。

気象条件

気温総計：3 254 °C

降水量：476 mm

ジロンド県総生産量：480万ヘクトリットル

ヴィンテージの評価

ブドウの生育に困難な気象条件に直面した年には、ボルドーでは《今年はブドウ栽培者の年だ》と言いつく習慣がある。

2008年はその一例であるが、雨が多く涼しかった春のせいでブドウの樹の生育と開花が遅れた。8月もどちらかというと寒く湿気があり、ブドウの成熟を鈍らせた。収穫が前年より10日ほど遅れて始まったことを加味すると、2008年はやや遅咲きの年であった。

この状況ではブドウの樹の成長は、植えられた土壌の質と、ブドウ栽培者の経験および収穫前に人間が畑で行った作業の質とに大きく影響される。

ドメヌ・クラランス・ディロンの畑では、これらの二つの成功の条件が常に共存している。2008年には例外的とも言える素晴らしい品質の白ワインと、とても良い出来の赤ワインが生産されたが、スタイルでは1988年に、骨格では2004年に近い。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon